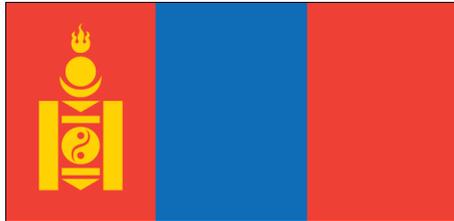


| | |
|---------|-----------------|
| 国名(日本語) | モンゴル国 |
| 国名(英語) | Mongolia |



| | |
|-------|---|
| 国名の由来 | モンゴルとは、12世紀に自称した族名で「勇猛な人」という意味。やがて、モンゴルは、彼らの居住地の名前となった。13世紀初め、チンギス・ハンがモンゴル帝国を建国したが、その後、清朝の支配下に入り地名は消滅。1921年の独立により、モンゴルが復活した。 |
| 国旗の由来 | 左側の紋様はソヨンボ(蓮台)という伝統的なシンボル。上から炎、太陽と月、矢、巴型の魚、要塞などが描かれている。炎は回復、成長を表し、太陽と月は古代の自然宗教の名残。2匹の魚の巴型円は宇宙の単一性と陰陽を表し、2つの縦長の長方形は「2人の友情は石壁よりも強い」ということわざに由来する要塞で、団結が国の強さを表す。赤は正義を青はモンゴルの空を表す。 |
| 1 面積 | 156万4,100平方キロメートル(日本の約4倍) |
| 2 人口 | 306万1,000人(2015年 モンゴル国家登記・統計庁 NRSO) |
| 3 首都 | ウランバートル |
| 4 言語 | モンゴル語(国家公用語), カザフ語 |
| 5 宗教 | チベット仏教等(社会主義時代は衰退していたが民主化(1990年)以降に復活。1992年2月の新憲法は信教の自由を保障。) |
| 6 豆知識 | 世界一人口密度の少ない国家。競馬、弓術、相撲(男の三競技)が好まれる。中でもボフと呼ばれる土俵のないモンゴル相撲は盛んで、モンゴル初の五輪メダリスト('68年メキシコ大会レスリングで銀メダル)はモンゴル相撲の横綱、ジグジドゥ・ムンフバトであった。彼は横綱白鵬の父である。 |